TOKISTAR® LIGHTING SYSTEMS

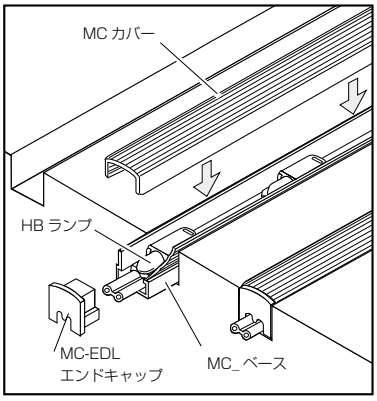
取扱説明書

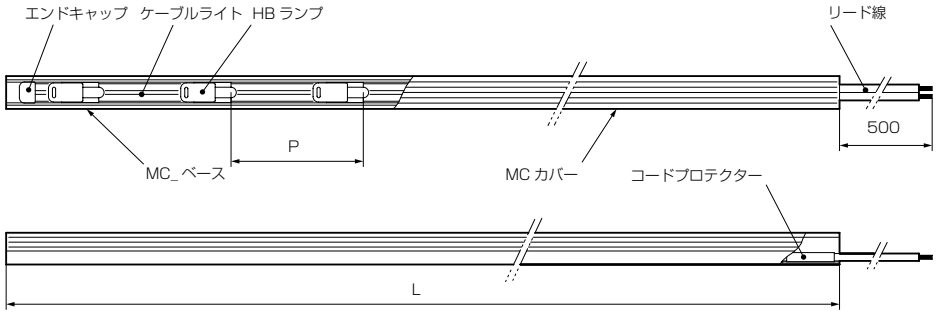
フロアライト（ベース色：白）標準品 **MCW-__-201__ , MCW-__-202__ , MCW-__-203__**

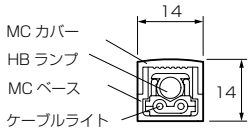
フロアライト（ベース色：透明）注文品 **MCC -__-201__ , MCC -__-202__ , MCC -__-203__**

この度は、トキスター製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品を安全にご利用いただくため、取り付け前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。
なお、本取扱説明書は必ず保存してください。

■各部の名称と寸法







■仕様

●定格電圧　AC12V
●材質
　MC カバー：透明 PC
　MCW ベース：白色 PVC
　MCC ベース：透明 PC
●製品重量
　MC_ ：約160g/m

●カラーフィルターなし（標準）：CL　：クリア
●カラーフィルター付（ 注文）：DF　：ディフューザ
　KB　：ケルビンブースタ
　AM　：アンバー
　RD　：レッド
　PK　：ピンク
　LV　：ラベンダー
　BL　：ブルー
　BG　：ブルーグリーン

	推奨長さ(最大長さ)	推奨長さ(最大長さ)
	HB-201	HB-202、203
MC_-50-___	6.5m(9.2m)	4.7m(5.0m)
MC_-100-___	9.2m(16.0m)	6.7m(10.0m)
MC_-150-___	11.2m(19.6m)	8.2m(14.4m)

■ご使用になる前に

・出荷案内書の記載内容と商品の種類および数量が正しいことをご確認ください。
・出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封した時に万一製品が破損していた場合はすぐにお知らせください。(Tel ： 03-5763-6121)
・フロアライトは必ず電気容量の範囲内でご使用ください。1 本あたりの最大長さは、上記の「■各部の名称と寸法」をご参照ください。
・フロアライトの長さと定格電圧は入力側(リード線側)に表示してあります。

■ご使用上の注意事項

⚠ 注意

・フロアライトは、ていねいにお取り扱いください。乱暴に扱われますと内部のランプが破損することがあります。
・フロアライトは必ず固定してご使用ください。
・フロアライトは最大長さの範囲内でご使用下さい。超える場合は、回路を分けてご使用ください。この範囲を超えてご使用になると、灯具が過熱して危険です。

■設置について

⚠ 注意

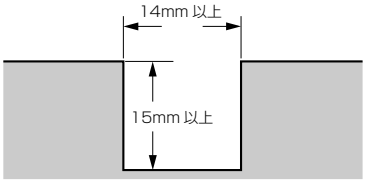
本灯具は屋内用器具です。下記のような使用環境、条件下では使用しないでください。

・周囲温度が 0 ～ 40℃を超える場所
・粉じんが多い場所、振動が多い場所
・可燃性ガス、腐食性ガスなどの発生する場所
・浴室などで湿気の多いところ
・内部に水が浸入する恐れがある場所
・使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、当社までお問い合わせください。(Tel ： 03-5763-6121)

■フロアライトの取付方法

1.ミゾ加工

フロアライトを取り付ける部分は、図のような寸法でミゾ加工を行います。



●フローリングやタイルなどの床材を敷き詰める場合

・工事前には配線のスペースなども十分に検討してください。
・図のミゾと同寸法のたるきなどを仮詰めし、床が完成後、取り外してフロアライト用のミゾとします。
・フロアライトの高さと床材の厚さが合わない場合は、ベニヤ板を敷くなどして、高さを調整します。
・床材を敷き詰めるときに、フロアライト自体をミゾ用の型として使うこともできます。この場合、フロアライトは仮止めとし、あとから取り外せるようにします。床が完成してから改めて接着を行ってください。工事中に接着剤などが付着したり、透明カバーを傷付けないように、必要な箇所にマスキングテープなどを貼っておくと良いでしょう。

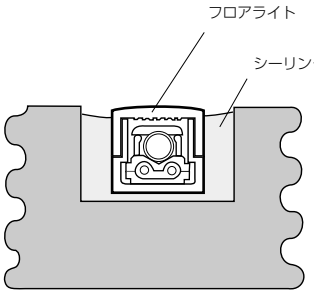
●既設の木床などをミゾキリ加工する場合

・施工箇所が木製の床などの場合は、電動ミゾキリ機を使うことができます。
・ミゾキリ加工する際は、フロアライトを埋め込む床材の厚さや強度を十分確認してから作業を行ってください。

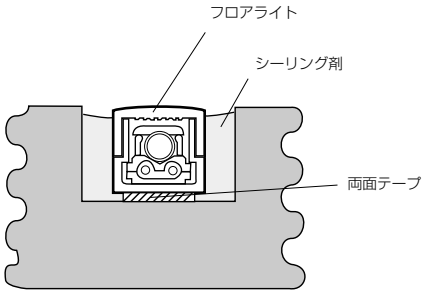
2.埋め込み接着

用意したミゾにフロアライトを埋め込み接着します。

・接着剤を付着させたくない箇所にはマスキングテープを貼っておきます。
・加工したミゾの内面にシリコン系接着剤を少し多めに塗り、ヘラなどで平らにします。
・ケーブルライトおよび透明カバーを装着した状態のフロアライトを強めに押し込みます。
・フロアライトが十分に沈み込むように布などで、こするように押し込みます。
・はみ出た接着剤は、きれいに拭き取ってください。
・接着剤が固まるまで、フロアライトにおさえをして、浮き上がらないように、しっかり固定します。
・フロアライトの透明カバー端部には、マイナスドライバーの先が入る1mm 程度のすき間を設けておくと、ランプ交換の際にカバーを外しやすくなります。シリコンゴム製のフロアライト用エンドキャップを使用すれば、このすき間もシールすることができます。
・振動や衝撃を受けやすい場所は、底面のシリコン系接着剤を厚めにするかスポンジタイプの両面テープを併用して、クッション効果を持たせます。
・水が浸入しやすい箇所は、シリコン充填剤などで特に入念にシールします。



施工後の断面図



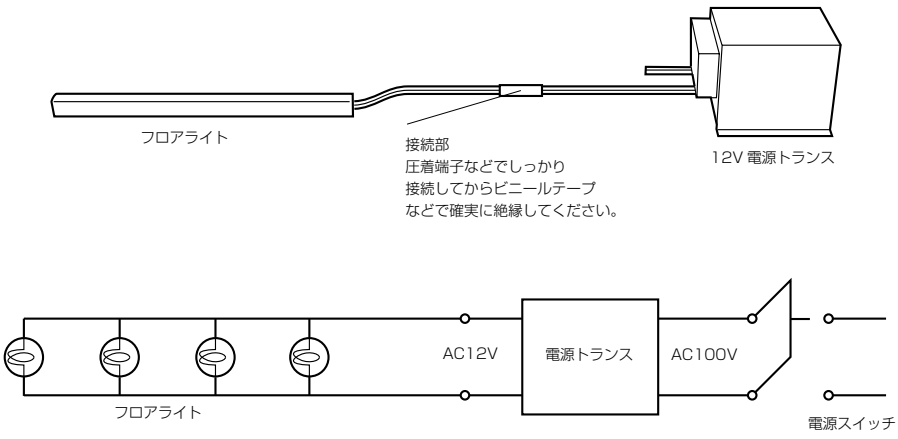
両面テープの併用

・フロアライトは、組み立てた状態で埋め込んでください。白色ベースのみを先に埋め込みますと、はみ出た接着剤で透明カバーを取り付けられないことがあります。
・フロアライトを両面テープで固定するときは、接着剤との併用をおすすめします。両面テープはフロアライトの底面だけに貼り、床に取り付け後、側面を接着剤で固めます両面テープの接着面にシリコン系接着剤が付かないようにしてください。ミゾの加工のときは、両面テープの厚みもお忘れなく。
・接着剤は、建築用のシリコン系接着剤やシーリング剤をご使用ください。通常、接着剤の色はクリアが目立ちにくく、施工がしやすいようです。
・シリコン系接着剤は信越化学工業、セメダイン、コニシボンド、サンスターなどの各社から、いろいろな種類が発売されています。
・接着剤が固まるまでは長時間の点灯を避けてください。熱による変形でフロアライトが浮き上がることがあります。
・やむをえず、シリコン系以外の接着剤を使用する場合は、透明カバーに接着剤が付着しないようにマスキングをするなど、十分注意して施工してください。強力な接着剤を使用しますと、ランプ交換のときに透明カバーを外せなくなることがあります。また接着剤によっては、溶剤で透明カバーが曇ったり割れたりするものがあります。目立たないところで試してから作業を行ってください。
・フロアライトの白色ベースは、PVC（塩ビ）製、透明カバーは衝撃に強いPC（ポリカーボネート）製です。
・マスキングテープとしてガムテープなどの接着力の強いテープを使うと、はがす際に木製の床面など痛めることがありますので、ご注意ください。

■接続方法

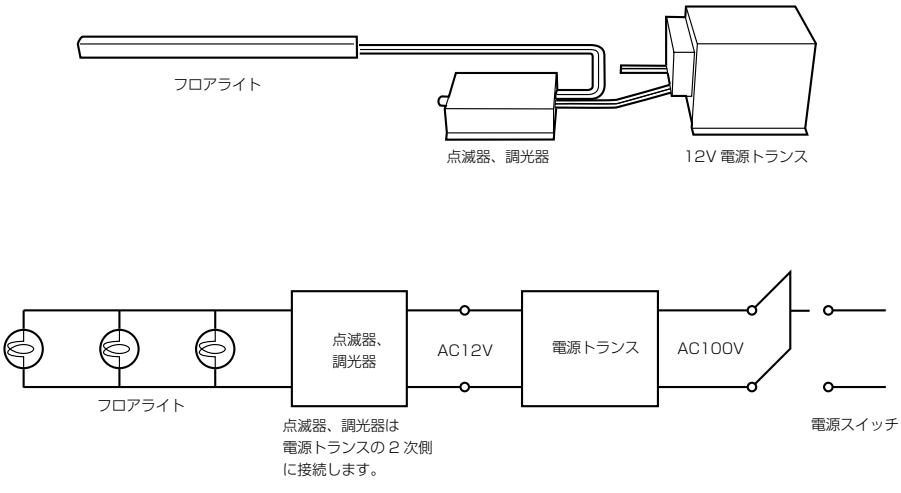
・ フロアライトのリード線をトランスの出力線に接続します。フロアライトは、AC12V 仕様です。
・ 数本のフロアライトを 1 台のトランスに接続する場合は、より安全にご利用いただくため、1 本ごとにヒューズなどの保護回路を設けてください。（ヒューズ容量は、最大 15A 以内）
・ リード線を延長する場合は、10m 以内とし、0.75mm² 以上の電線をご使用ください。
・ 当社製の点滅器や調光器を使用する場合は、トランスの 2 次側に接続します。フロアライトをそれぞれの機器の出力線に接続した後、トランスとこれらの機器を接続します。接続完了確認後、電源を入れます。

結線説明図



・点滅器や調光器の出力をショートさせると故障します。ご注意ください。（トランスやコントローラの取扱説明書もあわせてお読みください。）
・ 1 次側での調光制御はトランス負荷対応型の調光器でのみ可能です。当社ではルートロン製「グラフィックアイシリーズ」、又は、松下電工製低電圧トランス用ライトコントロール「NQ20898T」「NQ20899T」を推奨しています。一般白熱灯用調光器はご使用なれません。
・当社製の電子トランスをご利用される場合は、いくつかの制限事項があります。付属の取扱説明書をご覧ください。

点滅器、調光器　結線説明図



■灯具の切断について

・商品の端末側は、エンドキャップをつけた状態でお手元に届きます。
・コードを切断した場合は、予備のエンドキャップをシリコン系接着剤やゴム系接着剤で付けなおしてください。

■電源トランスについて

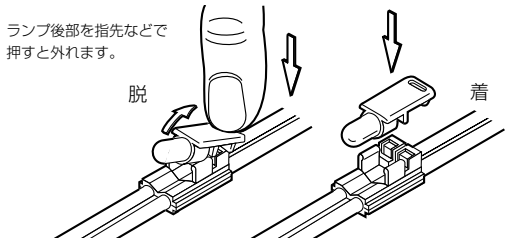
・荷物を開梱されましたら、商品に破損や傷などがないかご確認ください。もし、破損などが見つかりましたら当社までご連絡ください。
・トランスの容量が、灯具の容量に合致しているかどうかをご確認ください。（右表をご参照ください。）
・灯具とトランスとの結線が、トランスの取扱説明書通りに正しく行われているかご確認ください。
・トランスは平坦で、重量にも耐えられる場所を選んで設置してください。
・トランスが正常に機能するために、トランスの周囲の温度が 40 ℃をこえる場合は、通風口を設けてください。また、設置場所は風通しの良い、ほこりや水蒸気、可燃性ガスなどの届かない場所、そして危険物のない、汚れにくい場所を選んでください。
・取付の際には、電気工事規定にしたがい、必ずアースをとってください。

品番	HB-201 装着品	HB-202 装着品	HB-203 装着品
TR-1060N	125灯	66灯	66灯
TR-1160N	333灯	177灯	177灯
TR-1320N	666灯	355灯	355灯
ETR-50/12	104灯	55灯	55灯
ETR-100/12	208灯	111灯	111灯

■ランプ交換

⚠ 注意 ランプは必ず電源を切ってから交換してください。

・ 灯具とランプの組み合わせ、定格電圧に間違いないかを必ず確認してください。
・ 電源を切った直後のランプは高温です。十分にさめていることを確認して作業を行ってください。
・ 接着剤をゆっくりはがすように、透明カバーだけを端からゆっくり外します。
・ はがれにくいときは、透明カバーと床材の間の接着剤に、カッターナイフなどで切れ目を入れるときれいにはがれます。
・ 右図のようにランプのプラスチック部品の後部を指先などで押して取り外します。
・ 外した古いランプが取り出しにくい場合は、電気掃除機などで吸い出してください。
・ 剥がれた接着剤やごみなどもよく取り除きます。



・ 新しいランプをソケットに装着します。ランプを摘みにくいときには、両面テープを指先や細い棒に貼り、ランプを貼り付けるようにすると作業がやりやすくなります。
・ 透明カバーをフロアライトにはめ込みます。
・ 必要に応じ、透明カバーにシリコン系接着剤を塗ってください。
・ ランプの種類を変更するときは、電流容量を確認してください。（デザイナーズ用ランプの特性表参照）
・ 電球部分を強く押すと割れることがあり危険です。取り外す際は、必ずプラスチック部分を押すようにしてください。

デザイナーズ用のランプ特性表

	HB-201	HB-202	HB-203
タイプ	低輝度	中輝度	高輝度
電圧	12V	12V	12V
電流	40mA	75mA	75mA
明るさ	0.4Lm	2.1Lm	3.8Lm
色温度	1800k	2000k	2200k
寿命	20000h	20000h	5000h

※明るさは、光束 lm（ルーメン）です。

・ この取扱説明書の内容は、製品の改良などにともない変更されることがあります。あらかじめご了承ください。
・ ご不明な点は、当社までお問い合わせください。

トキ・コーポレーション株式会社
〒 143-0016　東京都大田区大森北 3 丁目 43-15
Tel.03-5763-6121(代表)　Fax.03-5763-6130　http://www.toki.co.jp/tokistar/
2003.10